

壁紙の品質と安全規格

JIS規格適合品 (壁紙 JIS A 6921 2014)

日本の工業製品の品質安定を目的とした工業標準化法に基づき制定された国家規格です。

No	試験項目		規格値	
1	退色性(号)		4以上	
2	摩擦色落ち度(級)	乾燥摩擦色落ち度	縦 横	4以上
		湿潤摩擦色落ち度		
		3	隠蔽性(級)	
4	施工性		浮き及びはがれがあつてはならない	
5	湿潤強度 N/1.5cm	縦	5.0以上	
		横		
6	ホルムアルデヒド放散量 (mg/ℓ)		0.2以下	

級別優劣1級<5級

SV規格適合品 (Standard Value:標準規格)



一般住宅、商業施設及びオフィスビル等に使用される壁紙製品で、快適・健康・安全を配慮した、製品を供給する事を目的に壁紙工業会で制定された自主規定です。

No	試験項目		規格値
1~6	JIS試験項目と同じ		JIS試験規格と同じ
7	重金属	ヒ素 (mg/kg)	3以下
		鉛 (mg/kg)	20以下
		カドミウム (mg/kg)	3以下
		クロム (mg/kg)	20以下
		水銀 (mg/kg)	2以下
8	塩化ビニルモノマー (mg/kg)		0.1以下
9	残留 VOC	T VOC (μg/g)	100以下
		TEX芳香族 (μg/g)	10以下

使用原材料

10	安定剤	鉛、カドミウム、有機スズを含有する安定剤は使用しない。
11	可塑剤	沸点が300℃以上の難揮発性可塑剤を使用する。但しDBPIは使用しない。
12	発泡剤	フルオロカーボン類は使用しない。
13	溶剤	トルエン、キシレン、エチルベンゼンは使用しない。

シックハウス対策壁紙

パインブル S は全点 F☆☆☆☆壁紙

ホルムアルデヒド発散速度に応じて4つの種別に区分されますが、「JIS規格」あるいは「大臣認定」を取得したF☆☆☆☆壁紙は「規制対象外」の建築材料として面積制限を受けることなくご使用いただけます。

ご利用に際して

- ・壁紙標準施工法に基づいた施工をしてください。
- ・防火性能について、建築物の内装仕上げは建築基準法による防火上の基準が設けられています。防火性能は下地基材と防火認定材料の組合せ、および施工方法によって変わりますのでご注意ください。
- ・製造ロットの違いにより、見本帳と実際の商品に若干異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- ・商品はタテ積みにて保管してください。ヨコ積み井桁積みは商品によっては置きあとが残る恐れがありますので絶対に避けてください。
- ・ダクト、煙突など高温を発生する箇所への直貼り施工は避けてください。
- ・高温、高湿、水濡れの環境や、屋外でのご使用は避けてください。
- ・パテやシーラーの処理後は十分に乾燥させてから施工してください。乾燥が不十分な場合、壁紙の変色やはがれ、かび等が発生する場合があります。
- ・施工前に商品ラベルに記載されている品番、数量、ロットを確認してください。また3巾位施工したところで色差などの確認をお願いします。
- ・工事終了後は施工時の臭いが残る場合があります。入居後1週間程度は十分な換気を行ってください。
- ・粘着テープを壁紙に付着させないでください。粘着材による変色、汚れ、破損の恐れがあります。

廃棄に関するお願い

1. 残材を焼却しないこと
ビニル壁紙の残材やサンプル帳を焼却しないでください。
 2. 産業廃棄物として処理する場合
施工後のビニル壁紙の残材やサンプル帳を産業廃棄物として処理する場合には、許可を受けた産業廃棄物業者に処分を委託してください。
 3. 一般廃棄物として処理する場合
一般廃棄物(家庭ゴミ)として少量の残材を処理する場合には、市町村条例に基づいて処分して下さい。
- ※ ご不要となった見本帳につきましては、しかるべき資格を有する産業廃棄物処理業者に直接廃棄を委託して頂きますようお願いいたします。

塩化ビニル壁紙の「∞PVC」マーク表示について

平成13年4月1日、「資源の有効な利用の促進に関する法律」(資源有効利用促進法)が施行され、従来の原材料としての再利用(リサイクル)に加えて、新たに廃棄物の発生抑制(リデュース)、部品等の再使用(リユース)対策が追加されました。今回の施行により、塩化ビニル製の建設資材は解体時の分別を容易にするために、材質の識別表示として「∞PVC」マークを表示することが義務づけられました。

■表示の開始、および内容

1. 「∞PVC」マークは、平成15年3月1日に製造される商品より表示が開始されました。
2. 「∞PVC」マークは、壁紙裏面の面積1平方メートルごとに1箇所以上表示します。
 - (1) 壁紙裏面の表示は、目視で確認できます。
 - (2) 表示は壁紙表面への色の影響を抑える為、比較的淡い印刷インクを使用しています。
 - (3) 剥がした壁紙の裏面にブラックライトを照射させると、表示マークの確認が容易です。

[特許第3058575号]